

2 長薬発第 1269 号
令和 3 年 3 月 25 日

地域薬剤師会長 様
同 薬局部会長 様
病院診療所部会長 様

長野県薬剤師会
会長 日野 寛明

「コロナウイルス修飾ウリジン RNA ワクチン(SARS-Co-2)(コミナティ筋注)の
接種に伴うアナフィラキシーの発生について」の通知について

平素、本会の運営に際しまして、種々ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、日本薬剤師会から、標題について別添のとおり通知がありました。
つきましては、ご多忙の折、誠に恐縮ですが、貴会(部会)会員にご周知くださいますよう、よろしく願いいたします。

長野県薬剤師会
担当：医薬品情報室 一志・小林
〒390-0802 松本市旭 2-10-15
TEL0263-34-5511 FAX0263-34-0075
E-mail：di@naganokenyaku.or.jp

日薬情発第166号
令和3年3月23日

都道府県薬剤師会担当役員 殿

日本薬剤師会
担当副会長 川上 純一

「コロナウイルス修飾ウリジン RNA ワクチン(SARS-CoV-2)(コミナティ筋注)の接種に伴うアナフィラキシーの発生について」の通知について

平素より、本会会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

標記について、厚生労働省健康局健康課、厚生労働省医薬・生活衛生局医薬安全対策課より、別添のとおり事務連絡がありましたのでお知らせいたします。

会務ご多用のところ恐縮ながら、貴会会員にご周知下さるようお願い申し上げます。

3377

01

事務連絡
令和3年3月15日

公益社団法人日本薬剤師会 御中

厚生労働省健康局健康課
厚生労働省医薬・生活衛生局医薬安全対策課

「コロナウイルス修飾ウリジン RNA ワクチン (SARS-CoV-2) (コミナティ筋注)
の接種に伴うアナフィラキシーの発生について」の通知について

コロナウイルス修飾ウリジン RNA ワクチン (SARS-CoV-2) (販売名：コミナティ筋注) の接種に伴うアナフィラキシーの副反応疑い報告が多数報告されていることから、今般「コロナウイルス修飾ウリジン RNA ワクチン (SARS-CoV-2) (コミナティ筋注) の接種に伴うアナフィラキシーの発生について」(令和3年3月15日付け健発0315第8号・薬生発0315第13号厚生労働省健康局長、医薬・生活衛生局長連名通知)を各都道府県知事等あてに通知しましたので、貴会会員への周知をお願いいたします。

令和3年3月15日
健発0315第8号
薬生発0315第13号

各 都道府県知事
保健所設置市長
特別区長 殿

厚生労働省健康局長

厚生労働省医薬・生活衛生局長

コロナウイルス修飾ウリジン RNA ワクチン (SARS-CoV-2) (コミナティ筋注)
の接種に伴うアナフィラキシーの発生について

コロナウイルス修飾ウリジン RNA ワクチン (SARS-CoV-2) (販売名：コミナティ筋注。以下「本剤」という。) の接種状況及び副反応疑い報告として報告された事例につきましては、厚生労働省ホームページ及び厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、薬事・食品衛生審議会薬事分科会医薬品等安全対策部会安全対策調査会（合同開催）（以下「合同部会」という。）において検討を行うとともに、安全性に関する情報提供を行っているところです。

被接種者にアナフィラキシー等が発生した場合の救急対応等については、「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種実施に関する手引き（2.0版）」（令和3年2月16日付け厚生労働省健康局長通知別添）等により周知を依頼しているところですが、今般、本剤の接種に伴うアナフィラキシーの副反応疑い報告が多数報告されておりますので、令和3年3月12日に開催された合同部会における検討結果を踏まえ、下記留意事項について改めて周知することとするので、貴職におかれてはこれを十分ご了知の上、貴管内の市町村及び関係機関等に周知いただきますようお願いいたします。

記

1. 本剤の接種にあたっては、予診時に、アレルギー疾患の既往や、アナフィラキシーを含む即時型のアレルギー反応の既往について適切に確認すること。

2. 報告された症例を踏まえると、アナフィラキシーを発症した場合であっても、早期に適切な処置が行われることにより、症状の重症化を回避することができると考えられるため、本剤接種後少なくとも 15 分間は被接種者の状態を観察する必要があること。また、過去にアナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を引き起こしたことがある者については、接種後 30 分程度、状態の観察をする必要があること。
3. 被接種者にアナフィラキシー等の副反応がみられた際、速やかに適切な処置を実施し、必要に応じて発症者の速やかな医療機関への搬送を行うため、関係部局と連携の上、必要な体制を確保すること。